CＴＩ顧客管理システム

Memberディスプレイ

Standard シリーズ
操作説明（導入編）

Memberディスプレイとは、こんなソフトです。

こんな経験がありませんか？

お得意さまのつもりなのに新規扱いされる
以前伝えた用件、名前を何度も聞き返される
名前、住所が間違ったまま対応される
部門（担当者）間をたらい回しにされる
保留時間が長くよく待たされる
スタッフに伝言が伝わっていない
「担当者がいないから・・」と用件も聞かれず切られる

電話のベルと同時に
お客さま情報を表示。
ゆとりをもった応対、接客ができます。
新人、アルバイトでも
ベテランのような応対を可能にします。

動作環境

■動作パソコンとＯＳ

OS	：Windows7　32ﾋﾞｯﾄ　（64ﾋﾞｯﾄは動作不可） （Windows7 のﾄﾞﾗｲﾊﾞをｻﾎﾟｰﾄしている TA が必要です。）
CPU 等	：上記 OS が動作するもの
ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	：解像度 1024×768 以上推奨

■CTI ｱﾀﾞﾌﾟﾀ、TA（ﾀｰﾐﾅﾙｱﾀﾞﾌﾟﾀ）

ｱﾅﾛｸﾞ回線	：ｱﾛﾊ USB	・・・・・・・・・	CTI ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	ADSL 可
ISDN 回線	：INS ﾒｲﾄ V30Slim	・・・・	TA	

共にパソコン側は RS-232C、USB ｲﾝﾀﾌｪｰｽとなります、

（３０日間無料です、インストールし、本操作説明（導入編）の設定を参考にぜひお試しください。）

目　次

はじめに

　本Ｍｅｍｂｅｒディスプレイは**インストール後**「３０日間無料」で全機能がお試しできます。

本Ｍｅｍｂｅｒディスプレイは単に「顧客管理システム」としても十分な機能を有しておりますが、
最大の特徴は「ＣＴＩ機能」と「顧客管理システム」との連動です。

ＣＴＩ機能は電話設備の「ナンバーディスプレイ」ＣＴＩ信号をとらえ、パソコンに表示する機能です。

無料の**インストール後３０日間の「試用期間」**を有効に使うためには
インストール前に事前に電話設備、環境の準備、設定を行っておくことが必要です。

また、現在顧客情報をお持ちの場合には、
顧客情報の取込を行いますと、ＣＴＩ機能の効果が大きく発揮いたします。
本、**【**操作法導入編**】**をはじめ、「操作法」を**インストール前に**あらかじめ十分目を通してください。
将来、運用に供しないＰＣで事前に顧客情報の取込、お試しするのもひとつの方法としてお薦めいたします。

インストールに関する注意

・システム日付が正常でない場合や**インストール後にシステム日付を修正した場合には**
　使用できなくなりますのでインストールの際、事前にシステム日付が正しいか確認してください。

・試用期間中にアンインストールしますと、
　試用期間有効中にかかわらず、再度インストールを行なっても同じＰＣでは使用できなくなります。
　（そのＰＣでは、正式ご購入、パスワード入力する必要があります。）

十分お試しをして、ＣＴＩ機能の良さを味わっていただき、本Ｍｅｍｂｅｒディスプレイが、日頃の業務の手助けになることを希望しております。

株式会社ダイコック

本Ｍｅｍｂｅｒディスプレイは
ｗｉｎｄｏｗｓ７　３２bit版　対応です。

６４bit版は、ＴＡのドライバを含め対応しておりません。

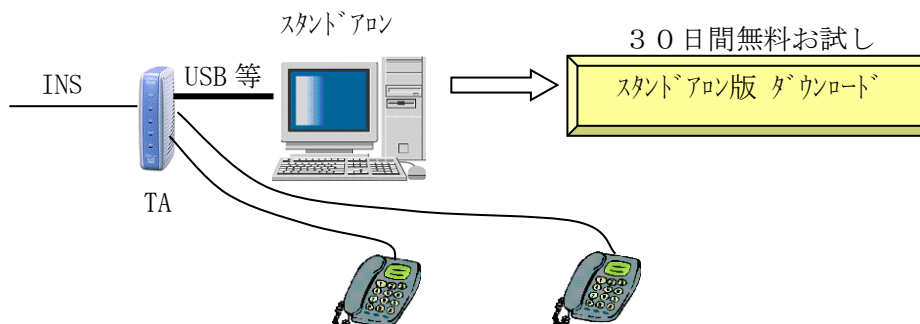
Ｉ．導入操作

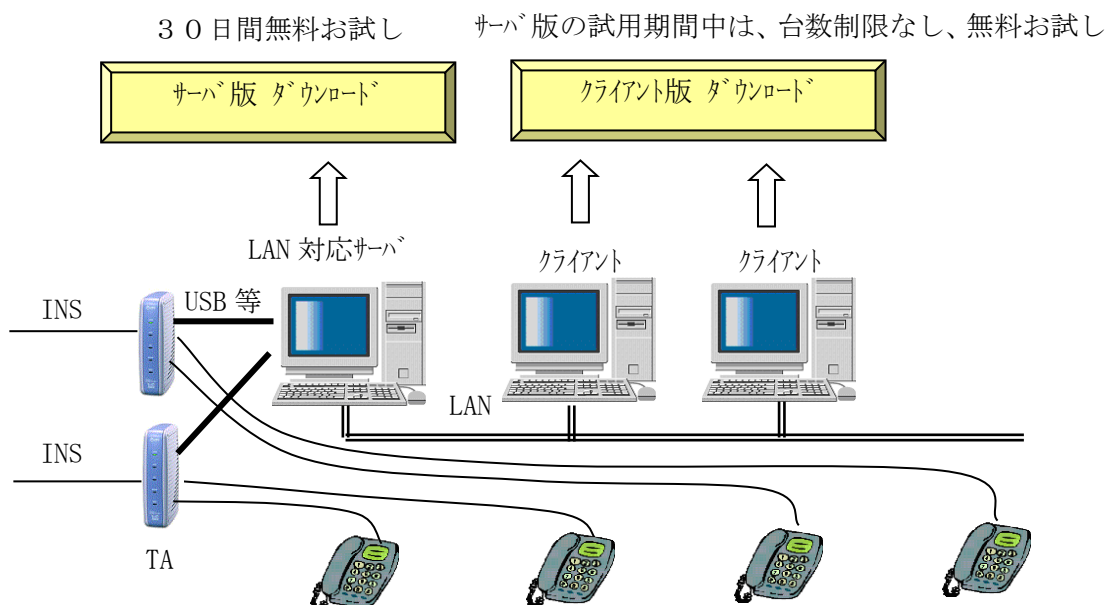
１．インストール

（１）ダウンロード

弊社ホームページ（以下）から該当するＭｅｍｂｅｒディスプレイをダウンロードしてください。
http://www.dycoc.co.jp/CTI/Member/MD-download_hontai.html
Ｍｅｍｂｅｒディスプレイのダウンロードの種類としては
・スタンドアロン版、
・ＬＡＮ対応版
（サーバー版）および（クライアント版）　　があります。

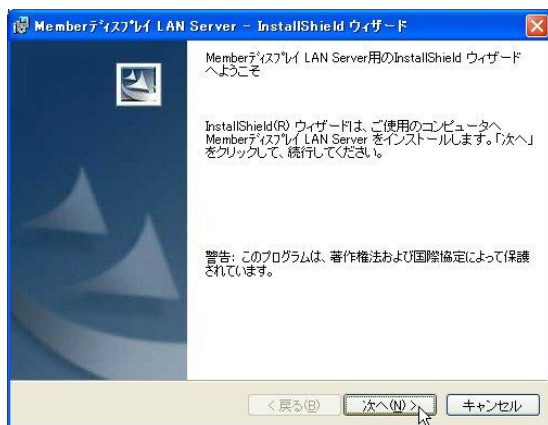
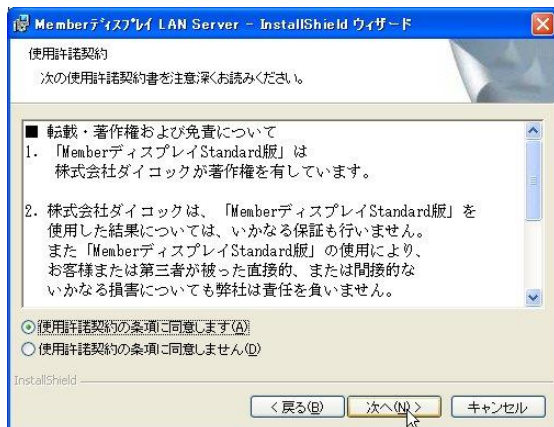
ホームページは下記のようになっています、該当のダウンロードボタンを押し、
指示に従い「setupxxx.exe」を任意のフォルダにセーブしてください。

Standard（ｽﾀﾝﾄﾞｱﾛﾝ版）

Standard（LAN 対応版）

LAN 対応の場合は、（ｻｰﾊﾞ）と（ｸﾗｲｱﾝﾄ）をセットでお試しください。
TA 等を接続する PC には(ｻｰﾊﾞ版)を、
LAN の先で表示させる PC には(ｸﾗｲｱﾝﾄ版)をｲﾝｽﾄｰﾙしてください。

＊インストール方法は概ね同じですので以下、ＬＡＮ対応版（サーバー版）を例に示します。

（２）インストールの実行

「Ａｄｍｉｎｉｓｔｒａｔｏｒ」権限でログオンしてください。

上記（１）でダウンロードした「setupxxx.exe」をエクスプローラでダブルクリックし
実行してください。
（スタートから「ファイル名を指定して実行」で「setupxxx.exe」を選択、実行でも可）

「次へ」をクリック

内容をよく読み、
「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、
「次へ」をクリック

使用許諾契約の条項に同意できない場合には
キャンセルを押し、インストールを中止してください。

インストールした場合には、
使用許諾契約の条項に同意したものといたします。

■ 転載・著作権および免責について

1. 「Member ディスプレイ Standard 版」は
株式会社ダイコックが著作権を有しています。

2. 株式会社ダイコックは、「Member ディスプレイ Standard 版」を
使用した結果については、いかなる保証も行いません。
また「Member ディスプレイ Standard 版」の使用により、
お客様または第三者が被った直接的、または間接的な
いかなる損害についても弊社は責任を負いません。

3. 「Member ディスプレイ Standard 版」を使用したプログラムの配布
または販売を行うことはできません。

4. このプログラムは、
日本国著作権法および国際条約により保護されています。
上記に反する行為は、刑事および民事上問題を起こす可能性があり、
法により厳しく処罰されることがあります。

インストールに関し重要事項がありますので、
内容をよく読み、
補足、制限事項に確認、同意した場合は、
「次へ」をクリック

同意できない場合には
キャンセルを押し、使用を中止してください。
なお、インストール後、本内容は exe と同一の
フォルダに Readme.txt として存在します。
インストール後、同意できない場合は
アンインストールをしてください。

確認、同意部分抜粋

３．注意と制限

お客さまへのご注意
このソフトウェアをインストールした時点で、以下に定める本契約の全条項についてご承諾いただいたものとみなさせていただきます。

本契約は、Member ディスプレイ およびこれに関する資料等
(以下「本ソフトウェア」という)
に付属するものです。本契約を入念にお読みください。
最後にお客さまが本契約を承諾し、
インストールを続行するか否かを確認いたします。
本契約にご承諾いただけない場合、お客さまは、
本ソフトウェアを使用することができません。
本契約の全条項についてご承諾いただくことを条件として、弊社は、
お客さまに本ソフトウェアを使用する非独占的権利を許諾します。

3-1. 本ソフトウェアの使用権
お客さまは、本ソフトウェアの購入評価を行うために必要な範囲で、
本ソフトウェアをパーソナルコンピューター等の機械に
インストールすることができます。

3-2. 権利の帰属
本ソフトウェアに関する著作権等を含むすべての無体財産権は
弊社および弊社への供給者に帰属します。
本ソフトウェアは、
著作権法および国際条約によって保護されています。

3-3. お客さまの義務
お客さまは、本ソフトウェアが著作権法等によって保護される
無体財産権を含む機密情報または財産的情報を有することを
認識するとともに、次の行為を行わないものとします。
(1) 本契約条項に定める条件以外の条件により、
本ソフトウェアを使用する行為
(2) 本ソフトウェアを第三者へ譲渡,販売,賃貸,使用許諾,
再使用許諾する行為
(3) 本ソフトウェアを改変、翻訳、リバースエンジニアリング、
逆コンパイル、逆アセンブルする行為
(4) 本ソフトウェアに記録、表示されている無体財産権の
権利表示を除去、削除または変更する行為

3-4. 無保証
弊社は、本ソフトウェアを現状のまま提供します。弊社は、
法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示または黙示の保証責任
および本ソフトウェアに起因するお客さまの逸失利益、
特別な事情から生じた損害、データ等に対する損害および
無体財産権に関し第三者からお客さまに対してなされた
損害賠償請求にもとづく賠償責任等の一切の責任を負いません。

3-5. 使用権の消滅
(1) お客さまの本ソフトウェアの使用権は、次の場合、
自動的に消滅します。
① お客さまが本契約条項に違反した場合
(2) お客さまの本ソフトウェアの使用権が消滅した場合、
お客さまは本ソフトウェアを抹消または破壊するものとします。

3-6. 雑則
(1) 本契約は、日本国の法律に準拠するものとします。
(2) 本ソフトウェアが外国為替及び外国貿易法および
これに付随する法令等ならびに
アメリカ合衆国輸出規制管理規則の規制対象品となる場合、
お客さまは当該法令および規制を遵守するものとします。

お客さまの本契約についての承諾の意思は、
インストール時に示されたものとします。

株式会社　ダイコック

①インストールフォルダ
　Memberディスプレイ　Ｖｅｒ７のデフォルトインストールフォルダは

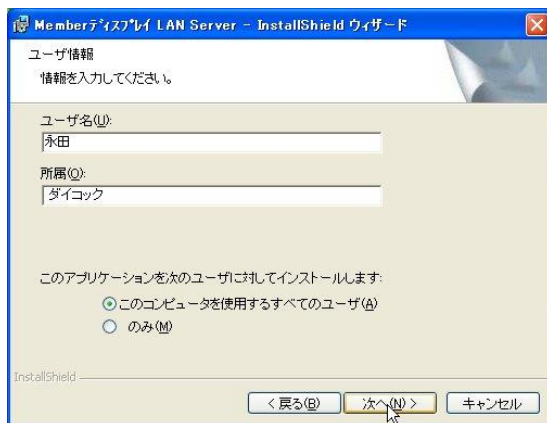
C:¥Program Files¥DyCOC¥Memberﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ Vx¥（xxxx）

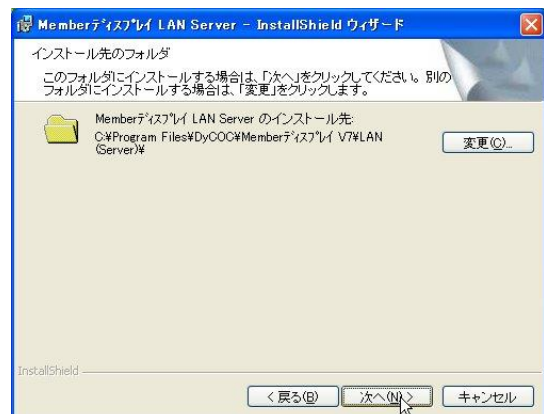
C:¥Program Files¥DyCOC¥Memberﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ V7¥LAN（Server）　：ＬＡＮ版サーバ
C:¥Program Files¥DyCOC¥Memberﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ V7¥LAN（Client）　：ＬＡＮ版クライアント
C:¥Program Files¥DyCOC¥Memberﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ V7¥Standalone　：スタンドアロン版

②インストールフォルダの変更について

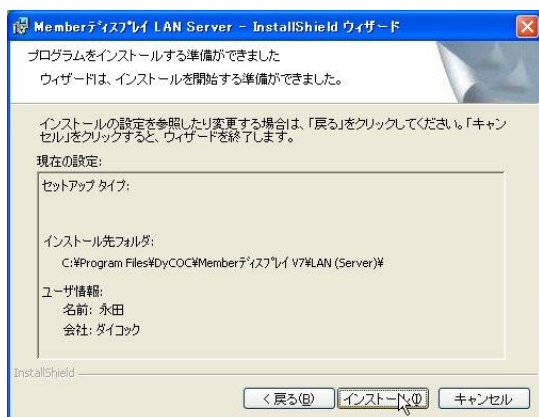
上記のデフォルトインストールフォルダを使用せず、
フォルダを変更またはドライブを変更してください。
例
C:¥DyCOC¥Memberﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ V7　：Ｃドライブ直下に変更、インストール
D:¥DyCOC¥Memberﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ V7　：Ｄドライブ直下

解説
ＶＩＳＴＡ、７のユーザアカウントは、管理者ユーザと標準ユーザがあります。
ＶＩＳＴＡ、７においては、C:¥Program Files　のフォルダは特別なフォルダとして、
標準ユーザの更新が制限されています。
また、管理者ユーザであってもAdministrater以外は、このフォルダの書込はファイルが仮想化されます。
Ｍｅｍｂｅｒディスプレイの設定ファイルは、インストールフォルダを使用しているため、
また、Ｍｅｍｂｅｒディスプレイのように複数のＰＣで複数のユーザが使用するため、
デフォルトインストールフォルダの　C:¥Program Files¥DyCOC¥Memberﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ Vx　では
データのコピー等、権限に関して十分に熟知していないと予期しない動作をいたします。
　なお、特権権限、アクセス許可等で動作させることは可能ですが、その場合には、十分熟知のうえ、お使いください。

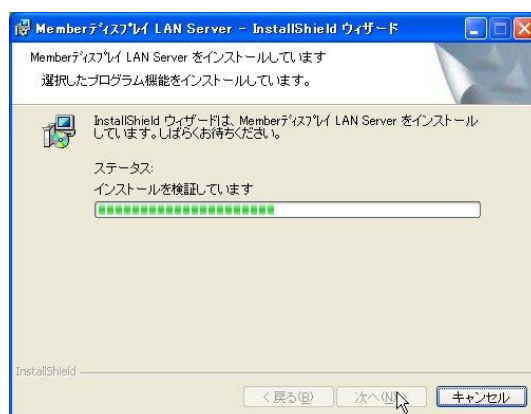
※Windows７　６４ビット版は動作いたしません。
　動作の可否はご自身でお試しください。

ユーザ名、所属（内容は無チェック）
を入力し、

「次へ」をクリック

Member ディスプレイ の
デフォルトインストールフォルダは
C:¥Program Files¥DyCOC¥
Member ディスプレイ xxx¥yyyy　　です。
（xxx、yyyy は Ver で異なる）

変更する場合は「変更」にて設定してください。
※前項②でしめすよう変更をお薦めいたします。

確認後、「次へ」をクリック

インストールの内容を表示します。
訂正の場合は「戻る」で入れ直してください。

確認後、「インストール」をクリック

インストールを開始します。

「完了」で
インストールを完了します。

２．試用期間中の起動方法と購入方法

（１）試用期間中の起動方法

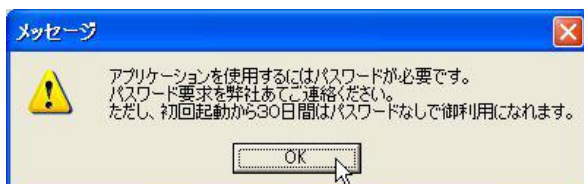
本Ｍｅｍｂｅｒディスプレイはインストールしてから３０日間は無償で試用できます。

※継続してご使用の場合は次項のご購入手続きをお願いいたします。

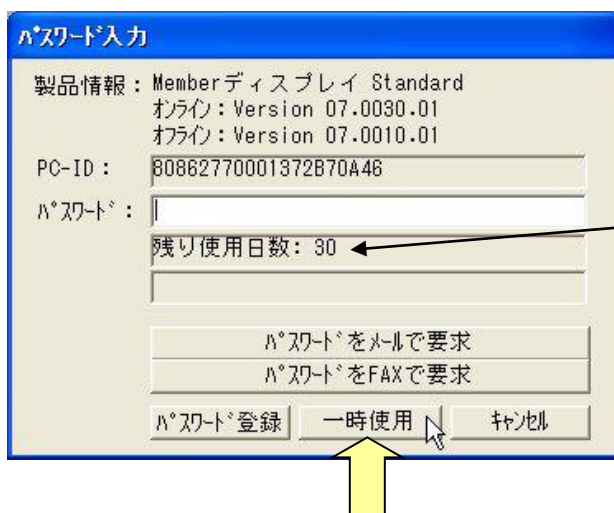
①スタンドアロンおよびＬＡＮ版サーバの場合

インストール後、ご購入前の試用期間中は、下記の画面が表示されます。

※購入後は下記の２つの画面は表示されません。

※試用期間中と購入後の差は本２画面の有無のみで、全機能がお試しできます。

確認後ＯＫを押してください。

下記の画面を表示しますので、

試用期間中は「一時使用」にてお試しください。

インストール時から起算した３０日間の残り日数を表示します。

残り使用日数が０日まで使用でき、－１日になりますと使用できなくなります。

期間中でも一旦アンインストールすると再インストールしても使用不可となります。

②ＬＡＮ版クライアントの場合

ＬＡＮ版クライアントは、上記２画面は表示されませんが、

試用期間は、ＬＡＮ版サーバの試用期間に連動します。

試用期間中は、クライアントの台数、機能の制限なしでそのままご試用できます。

（２）ご購入の場合

十分お試し後、購入の場合は
下記①の「パスワードをメールで要求」または「パスワードをＦＡＸで要求」で
顧客登録後、ご入金をお願い致します。

①での顧客登録、注文
　およびパスワード要求後

②ご入金（お振込）を
　願います。

ご入金確認後、
③で入力するパスワードを
　発行いたします。

④パスワード入力後に
　「パスワード登録」で
　継続使用ができます。

①「パスワードをメールで要求」ボタンではメーラ（メール送受信ソフト）を起動します。
　ご注文、顧客登録およびパスワード要求となります。
　所定の項目を埋め送信してください。
　　＊普段お使いのメーラが起動します。メーラでの送信指示までは、
　　　送信されませんので気楽にお試しください。

「パスワードをＦＡＸで要求」ボタンでは注文書のＦＡＸ用紙を表示します。
　印刷をし、所定の項目を記入し、ＦＡＸにて送信してください。

　これらの送信で、はじめて顧客登録となります。

②登録後、代金の振り込みを願います。

③登録、御入金確認後、送られてくるパスワードを
　上図③の「ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：」欄に入力し、
　上図④の「ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ登録」を押すことにより、継続使用ができます。

切れ目のないご継続使用をご希望の場合
土、日、祭日にはパスワードの発行ができない場合がありますので
試用残日数がある間にお早めに手続きをお願いいたします。

＊　お客さまの情報は、パスワードの発送、新商品・サービスに関する情報をお知らせするために利用いたします。

　登録いただいた内容に変更がありましたならば下記に一報いただければ、
　最新内容に更新いたします。
　Memberdisplay_call@dycoc.co.jp

３．電話環境、補足

（１）ナンバーディスプレイ装置の接続

パソコン、ＴＡ（ターミナルアダプタ)、またはアダプタは別途ご用意ください。
パソコンとＴＡ等、電話機等への接続は、お客さま自身で行うか、
通信工事業者に依頼してください。

本説明書では電話回線はＩＳＤN回線、使用ナンバーディスプレイ装置は
ＴＡ（ターミナルアダプタ）を使用したときの例を示します。

（２）ナンバーディスプレイ契約

ナンバーディスプレイを有効にするには別途ＮＴＴとのナンバーディスプレイ契約が必要です。
なお、ＩＳＤN回線の場合、ナンバーディスプレイ契約をしなくとも、相手がデジタル回線（ＩＳＤ
N回線、携帯電話等）からかかってきた場合にはポップアップします。

（３）動作推薦機器

アナログ回線の場合

ナンバーディスプレイアダプタ	・日興電機製作所　アロハＵＳＢ

ＩＳＤN回線の場合

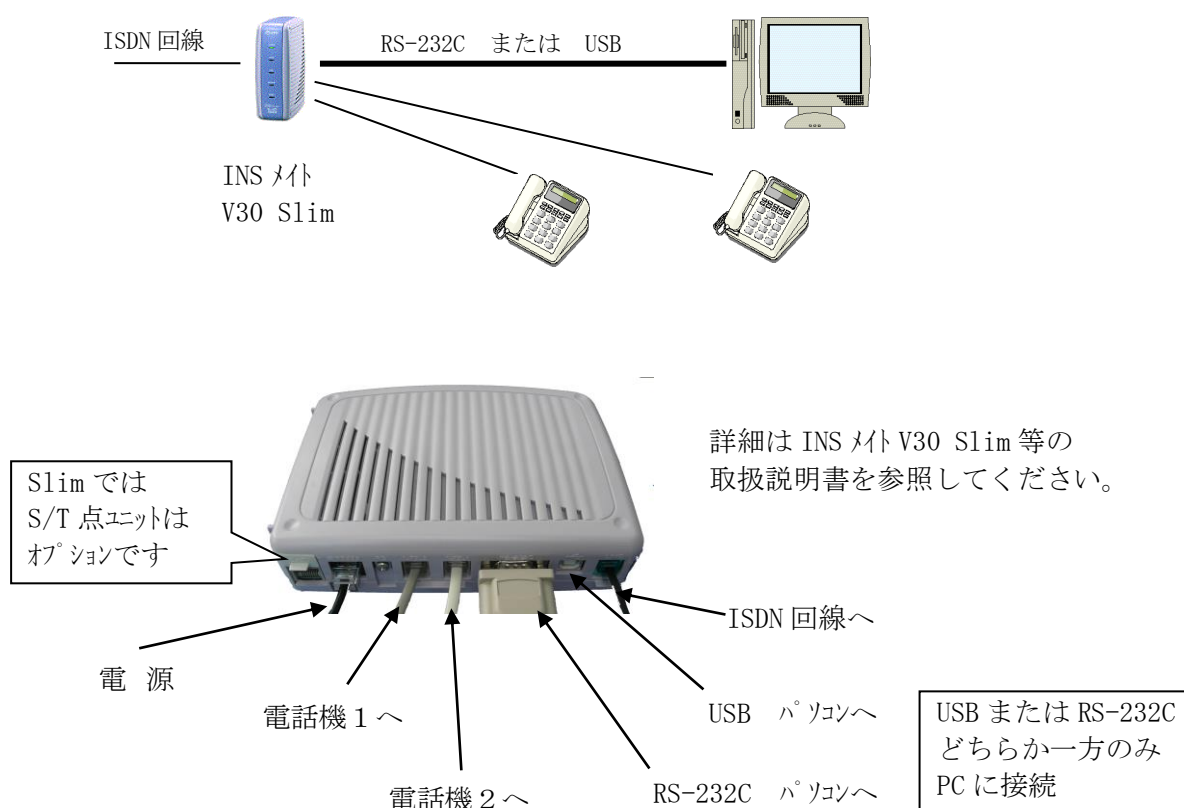
ＴＡ（ターミナルアダプタ）	・ＮＴＴ　INS メイト V30 Slim 接続方法によりオプションの st 点ユニットが必要になります。

※最新機器については、それぞれの販売会社を再度ご確認願います。

（４）ＴＡ等の設定

Ｍｅｍｂｅｒディスプレイの設定に先立ち、ＴＡ、ルータ等接続機器の設定が必要です。
以下に、基本的な設定方法を示しますが、回線の接続環境により設定方法が異なります。
詳細は各装置およびパソコンの取扱説明書に従ってください。

（５）接続例

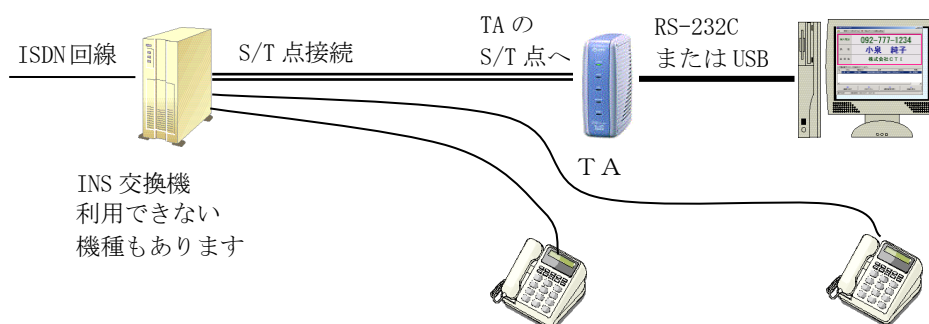
接続例（ＮＴＴ　INS ﾒｲﾄ V30 Slim）

あらかじめ、INS ﾒｲﾄ V30 Slim 等の取扱説明書、パソコンの説明書を参照して
ＴＡのドライバおよび設定ユーティリティをインストールします。
（特にＵＳＢドライバは指示のあるまでＵＳＢケーブルをつながないこと）

ＴＡのドライバおよび設定ユーティリティをインストール後
ＴＡとパソコンをＲＳ－２３２ＣケーブルもしくはＵＳＢケーブルでつなぎます。

※　ＴＡ（ターミナルアダプタ）とパソコンとのその他の接続方法は別途ホームページを
参照願います。

ＩＮＳ交換機での接続例および補足

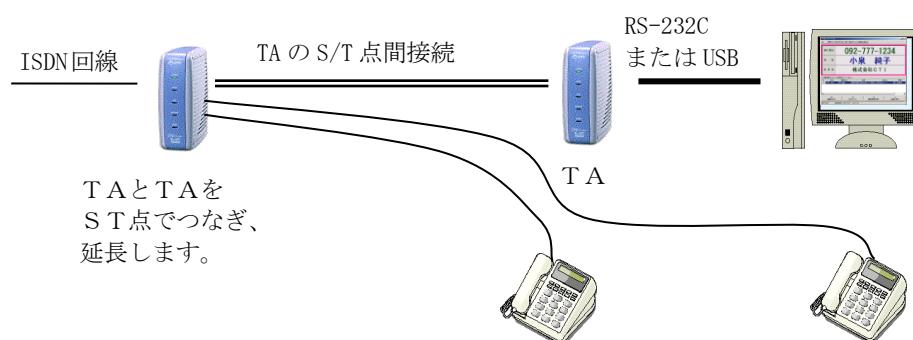
Ｓ／Ｔ点接続（単にＳＴ点とも記述もある）

下記のようにＩＮＳ交換機、もしくはＴＡとＴＡをＳ／Ｔ点接続する場合、ＤＳＵ切り離し終端抵抗の設定に気をつけてください。　詳細は各装置のマニュアルに従ってください。

本接続では基本的にＩＮＳは複数回線が対応可です。

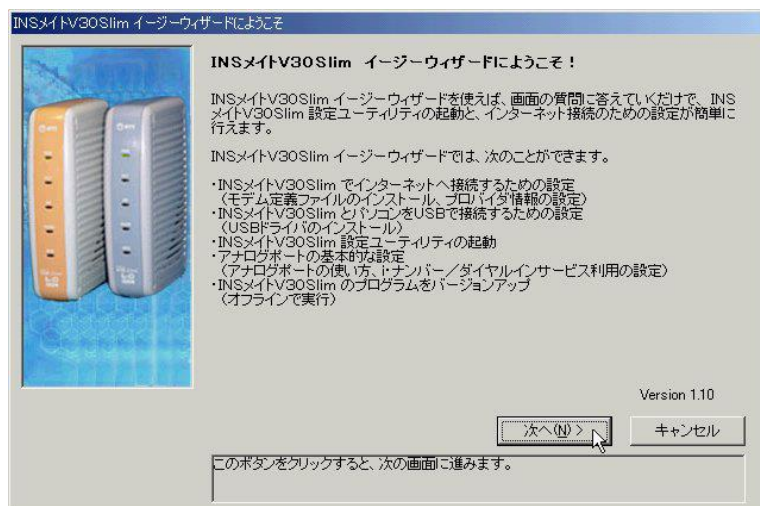
・ＬＡＮケーブル（ストレート）でＰＢＸ（交換機）のＳ／Ｔ点とＴＡのＳ／Ｔ点とをつないでください。
・ＴＡは表示させるＰＣの側に置いてください。
・ＰＢＸ、ＴＡ間はＬＡＮケーブル長（５０m程度）まで延ばせます。
・交換機の内部にＳ／Ｔ点（ＬＡＮケーブル形状）があれば、そのままＬＡＮケーブルでＴＡのＳ／Ｔ点につなげます。
　この場合のＴＡはナンバーディスプレイ信号を取り出す目的で使用しますので、ＴＡからさらに電話機等を接続した場合、それら機器の動作は通常保証されません。
　詳細、および動作保証は交換機、ＴＡの説明書、業者に問い合わせてください。
・Ｓ／Ｔ点端子が見当たらないとき、例えば TA、TB　RA、RB　等からとりだすことになりますが、工事に関して、および詳しくは交換機の業者さんにご相談ください。
・通常、Ｓ／Ｔ点は交換機の収容するアダプタごとに１つあります。
・アダプタによっては１アダプタで１回線であったり４回線で１アダプタ等であったりします。
・必要回線数のＳ／Ｔ点（ＰＣ側ＴＡも複数必要）を取り出してください。

Ｓ/Ｔ点接続でのＴＡ側設定

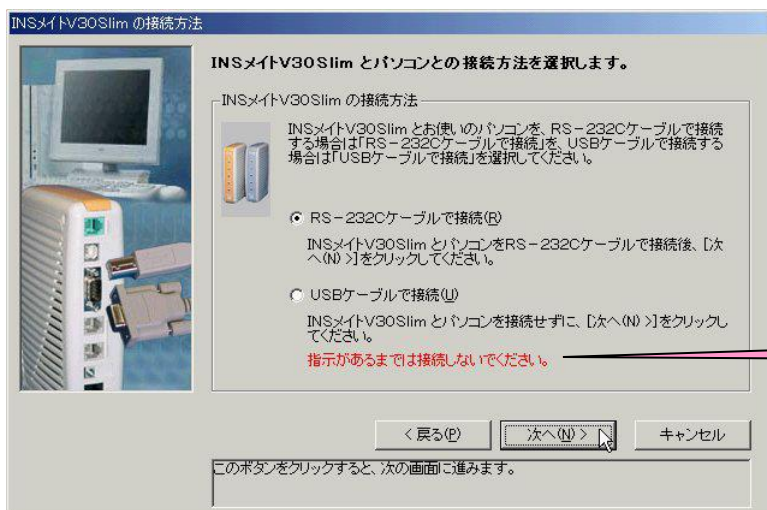
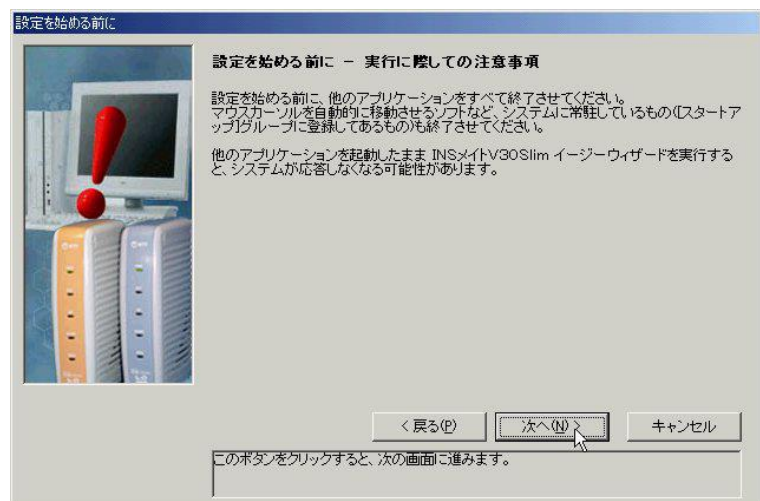
・ＩＮＳ交換機では、ＤＳＵが交換機側にあります。
　ＴＡでのＤＳＵは使いませんので、「切り離して」ください。
・ＤＳＵが切り離せないＴＡ（ＩＮＳメイトＶ３０ＤＳＵ等）は使用できません。

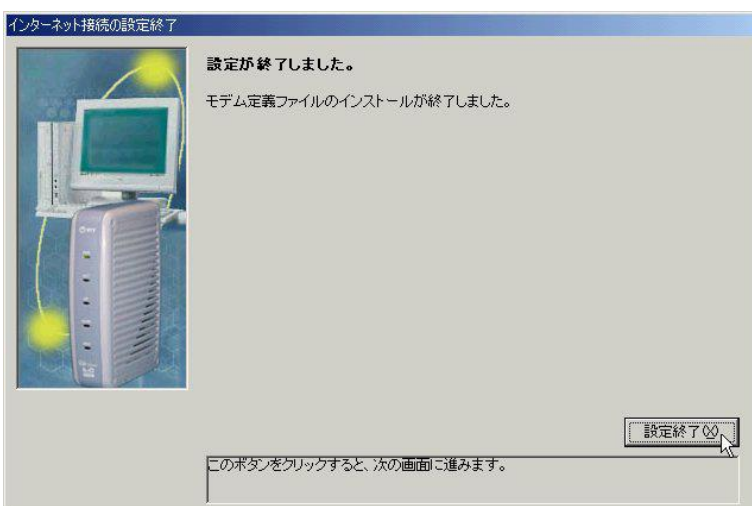
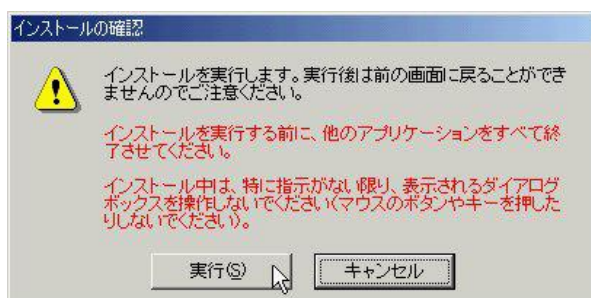
ＴＡでのＳ／Ｔ点接続も同様接続が可能です。（電話口からＰＣまでの距離がある場合）

Ⅱ．機器設定

1．ＩＮＳメイトＶ３０Ｓｌｉｍでの設定例

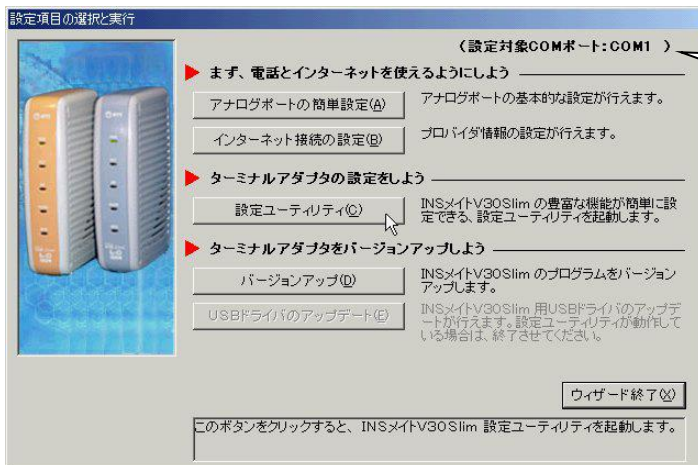
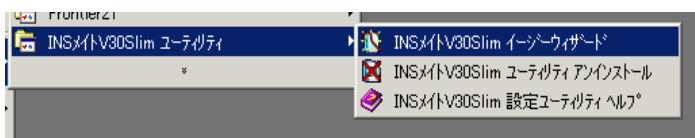
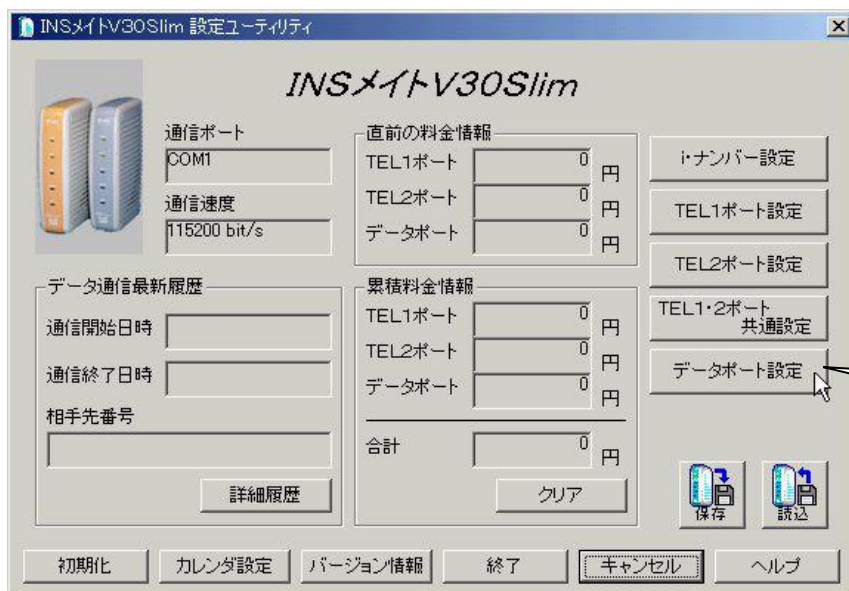
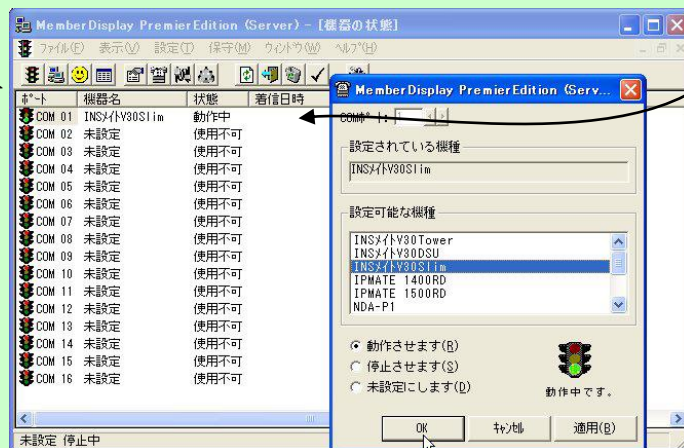
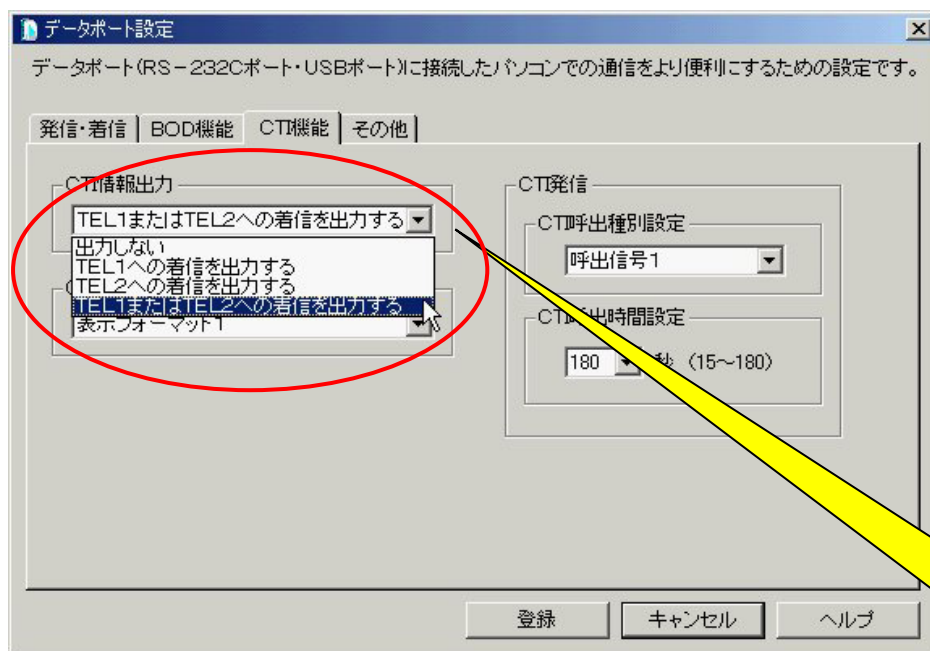
（1）ドライバ、ユーティリティのインストール
　　ＩＮＳメイトＶ３０Ｓｌｉｍ付属のＣＤをセットすると下記が表示されます。
　　（東西ＮＴＴのホームページからダウンロードができるようになっています。H20/1/17 確認）

これらの方法は、一例であり、
推奨、保証するものではありません。

機器の取扱説明書に従い、各々の環境にあわせ設定してください。

これらの設定のお問い合わせは、
弊社ではお答えできませんので、
機器の説明書記載の問い合わせ先に
お問い合わせください。

ここでは「RS-232C」接続の例を示します。

特にＵＳＢ接続の場合には、赤字で書いてある説明文をよく読み、実行してください。

途中にいくつかの画面を表示します。

また、インターネット接続の設定等が
表示しますが、それぞれの環境にあわせ
設定、もしくはキャンセルをしてください。

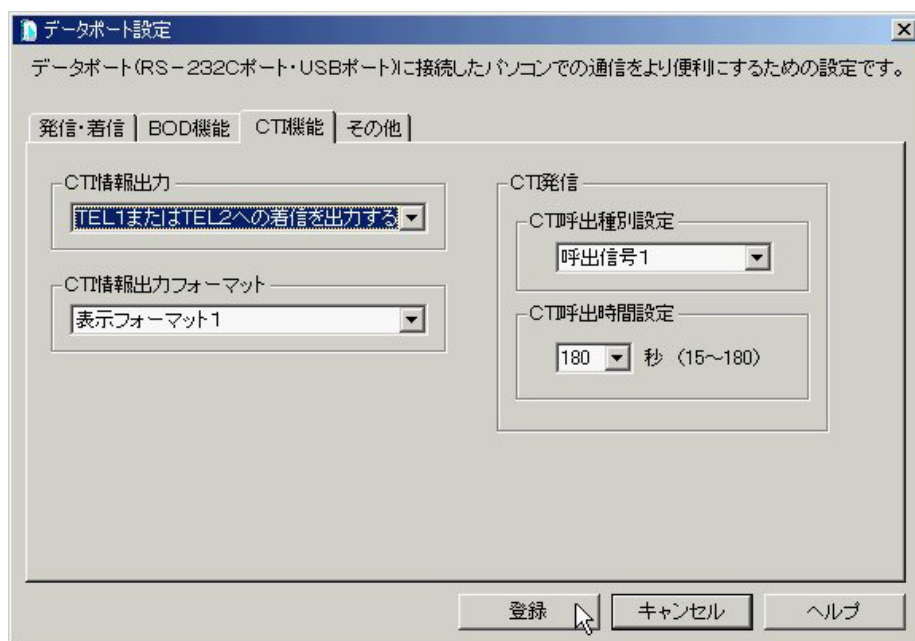
（２）設定ユーティリティの起動

ＴＡにつながった電話（ＴＥＬ１またはＴＥＬ２）への着信があったとき、着信電話番号をパソコンに出力する設定です。

ＣＴＩ機能のタブを選び

お客さまの環境にあわせ左図の内容から選択してください。

「出力しない」を選択した場合は、Member ディスプレイの表示はしません。

ＣＴＩ情報出力
Ｍｅｍｂｅｒディスプレイで電話着信時に顧客情報を表示させるには「ＣＴＩ情報を出力する」を設定する必要があります。

※３７ページ参照

設定後、「登録」し、本ユーティリティを終了してください。

２．ＩＮＳメイトＶ３０Ｔｏｗｅｒ

（1）設定ユーティリティの起動

← ①I・ﾅﾝﾊﾞｰ設定へ

← ②TEL ﾎﾟｰﾄ設定へ

← ③TEL 共用設定へ

← ④ﾃﾞｰﾀﾎﾟｰﾄ設定へ

①I・ﾅﾝﾊﾞｰ設定

i･ナンバー設定

INSネット64のi･ナンバーサービスをご利用になる場合に設定します。

i･ナンバー

○ 使用しない
◉ 使用する

※発信者番号通知を「通知しない」、「通知する」に設定し、i･ナンバーを「使用する」にした場合、必ず各ポートの発信者番号を入力してください。

	i･ナンバー電話番号	i･ナンバー着信設定 TEL1	TEL2	データ	発信ポート番号指定 TEL1	TEL2	データ
i･ナンバー情報1	0921231234	☑	☐	☑	◉	○	◉
i･ナンバー情報2	0921231235	☐	☑	☑	○	◉	○
i･ナンバー情報3	0921231236	☐	☑	☑	○	○	○

登録　キャンセル　ヘルプ

ＩＳＤＮ回線は電話が２回線使え、異なった電話番号が使用できます。同一電話番号のときは使用しないを選択

ダイヤルイン、ｉ･ナンバー契約で契約者番号に加え追加番号で複数の電話番号がとれます。
その際は「使用する」を選択し、下段にその番号を設定します。

②TEL ﾎﾟｰﾄ設定
　発信・着信１

TEL1ポート設定

TEL1ポートに接続した電話機･ファクス･モデムなどの発信、着信をより便利にするための設定です。

発信･着信1 | 発信･着信2 | キャッチホン･番号通知 | なりわけ | その他 | 短縮ダイヤル

発信者番号　0921231234

着信する番号　0　0921231234
1
2
3
4
5
6
7

クリア

サブアドレス　0

発信者番号通知
○ 発信者番号通知する
○ 発信者番号通知しない
◉ INSネット64申込内容に従う

サブアドレスなし着信選択
◉ 着信する
○ 着信しない

グローバル着信選択
◉ 着信する
○ 着信しない

登録　キャンセル　ヘルプ

ＩＳＤＮ回線は電話が２回線あり、そのうちの一回線の設定です。
　発信番号、着信番号を設定
ｉｰﾅﾝﾊﾞｰ契約等のとき複数設定
　発信者番号を相手に通知方法、ﾀﾞｲﾔﾙの前に 186、184 をつける
　ｻﾌﾞｱﾄﾞﾚｽとは電話番号のあとに＊を押し、その後の数字のことで、受ける際電話を切り分けられる機能
　グローバル着信選択を着信に設定すると、ｉ･ﾅﾝﾊﾞｰ等の追加番号が受けられます。

発信・着信２

接続された先が電話か、ＦＡＸか等を設定します。

キャッチホン・番号通知

ﾅﾝﾊﾞｰ･ディスプレイ発信者番号通知
　ＴＡから電話回線（接続されたアナログ電話機）にﾅﾝﾊﾞｰ･ディスプレイ発信者番号通知をするか否かを設定。

　電話機がﾅﾝﾊﾞｰ･ディスプレイ対応（表示機能あり等）の場合は「する」を、ﾅﾝﾊﾞｰ･ディスプレイ機能がない電話機等の場合は「なし」を選択

なりわけ

その他

短縮ダイヤル

ＴＥＬ２ポート設定は
ＴＥＬ１ポート設定と同じです。

③TEL 共用設定

三者通話･通話中転送

着信転送

その他

コメントのないものは、Ｍｅｍｂｅｒディスプレイ用に
特別な設定の必要はありません。
INS ﾒｲﾄ V30 Tower の取扱説明書に従い設定してください。

④ﾃﾞｰﾀﾎﾟｰﾄ設定へ

発信・着信　　　　　　　　　　　　　　ＢＯＤ機能

ＣＴＩ機能

ＣＴＩ信号（ナンバーディスプレイ用発信者電話番号）をパソコンに出力させる設定。

その他

注意
これらの設定は一例であり、
推奨、保証するものではありません。

INS ﾒｲﾄ V30 Tower の取扱説明書に従い、
各々の環境にあわせ設定してください。

３．ＭＮ１２８（MN128miniＪ）での設定例

（１）設定ユーティリティの起動

ＣＴＩ出力のための特別な設定は必要ありません、電話、インターネット接続等の設定を行なってください。

①　電話帳

②　本体設定

コメントのないものは、Ｍｅｍｂｅｒディスプレイ用に
特別な設定の必要はありません。
ＭＮ１２８の取扱説明書に従い設定してください。　　（以下同様）

③　ポート共通設定

④　ポート毎設定

⑤　電話番号毎登録

A.「登録番号０」の詳細

電話番号等はご自身に合わせ設定してください。

注意
これらの設定は一例であり、
推奨、保証するものではありません。

　ＭＮ１２８の取扱説明書に従い、各々の環境にあわせ
設定してください。

４．Ａｔｅｒｍシリーズ（IT60）での設定例

（１）設定ユーティリティの起動

ＣＴＩ出力のための特別な設定は必要ありません、電話、インターネット接続等の設定を行なってください。

以下は設定例です。

① アナログポートの設定
（Ｂポートも同様画面です）

アナログポートの設定
Aポート
Bポート
共通設定(着信)
共通設定(その他)
アナログポートに共通する着信関係の設定です。
お出かけ設定(R)
おやすみモード
電話がかかってきた場合、電話機の呼び出し音を鳴らさずに着信します。
電話着信転送モード
電話がかかってきた場合、各種着信転送機能で他の電話に転送します。
着信転送設定(T)
ボイスワープ転送モード
電話がかかってきた場合、これをボイスワープで他の電話に転送します。
ボイスワープ設定(V)
フラッシュモード
電話がかかってきた場合、おでかけ設定ランプが点滅します。
優先着信ポート(P)
指定しない
Aポート
Bポート
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

アナログポートの設定
Aポート
Bポート
共通設定(着信)
共通設定(その他)
アナログポートに共通するその他の設定です。
通信中転送(B)
使用しない
使用する
三者通話(T)
使用しない
三者通話
疑似三者通話
アナログポート間内線通話(E)
内線通話・転送を行わない
内線通話・転送を行う
LCDモード(L)
常に消灯
常に点灯
自動(発着信・回線切断時に点灯)
自動 + データ通信中は常に点灯
自動 + Bチャネル使用中は常に点灯
LCD表示(D)
発信時にLCDに番号を表示しない
発信時にLCDに番号を表示する
現在時刻
2002/10/07 13:51:21
登録(W)
[#]で発信(S)
使用しない (#を電話番号として扱う)
使用する (#で発信動作を行う)
使用する (##で発信動作を行う)
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

②データポートの設定

データポートの設定
電話番号
MP･BOD機能
自動切断
信号制御
電子メール
その他
データポートの電話番号に関する設定です。
着信番号
0924112877
番号設定(P)
発信者番号通知(T)
通知番号
0924112877
行わない
行う
INSネット64の申込通り
高度な設定(V)
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

データポートの設定
電話番号
MP･BOD機能
自動切断
信号制御
電子メール
その他
データ通信時のMP(128kbpsマルチリンク通信)機能、BOD(バンド･オン･デマンド)機能に関する設定です。
MPの2本目接続時の認証(C)
認証しない
認証する
64kPPP･MP時のACCMの付加(A)
ACCMを付加しない
ACCMを付加する
リソースBOD
リソースBODを行う(R)
スループットBOD
スループットBODを行う(T)
リンク追加算出時間(L)
30
秒
リンク削除算出時間(D)
10
秒
リンク追加しきい値(M)
70
%
リンク削除しきい値(X)
20
%
スループットBODを行う場合は、算出時間･しきい値を必ず設定してください。
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

データポートの設定
電話番号
MP･BOD機能
自動切断
信号制御
電子メール
その他
データ通信時の自動切断タイマに関する設定です。
無通信監視タイマ(N)
監視しない
監視する
無通信状態が
10
分続いたら切断する(T)
強制切断タイマ(F)
切断しない
切断する
連続通信
10
時間で強制切断する(U)
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

データポートの設定
電話番号
MP･BOD機能
自動切断
信号制御
電子メール
その他
データ通信時のAtermIT60Lの信号制御に関する設定です。
ER信号(E)
常時パソコンのERを見る
通信中のみパソコンのERを見る
常時ONにする
CD信号(C)
ER信号がONなら常にCD信号もON
通信中は常にCD信号をON
DR信号(D)
ER信号がONなら常にDR信号もON
通信中は常にDR信号をON
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

データポートの設定
電話番号
MP･BOD機能
自動切断
信号制御
電子メール
その他
AtermIT60LのUUIメール、電子メール着信通知に関する設定です。
UUIメール着信時のランプの点滅(U)
UUIメール着信時にランプを点滅させない
UUIメール着信時にランプを点滅させる
電子メール着信通知時のランプの点滅(M)
電子メール着信通知時にランプを点滅させない
電子メール着信通知時にランプを点滅させる
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

データポートの設定
電話番号
MP･BOD機能
自動切断
信号制御
電子メール
その他
データポートのその他の設定です。
応答平均化(A)
平均化しない
平均化する
接続台数(T)
1
台
スティルスコールバック(C)
スティルスコールバックを行わない
スティルスコールバックを行う
サブアドレス･セパレータ
相手アドレスと相手サブアドレスの区切り文字(S)
/
区切り文字に使えるのは / # * のいずれか1文字(半角)です。
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

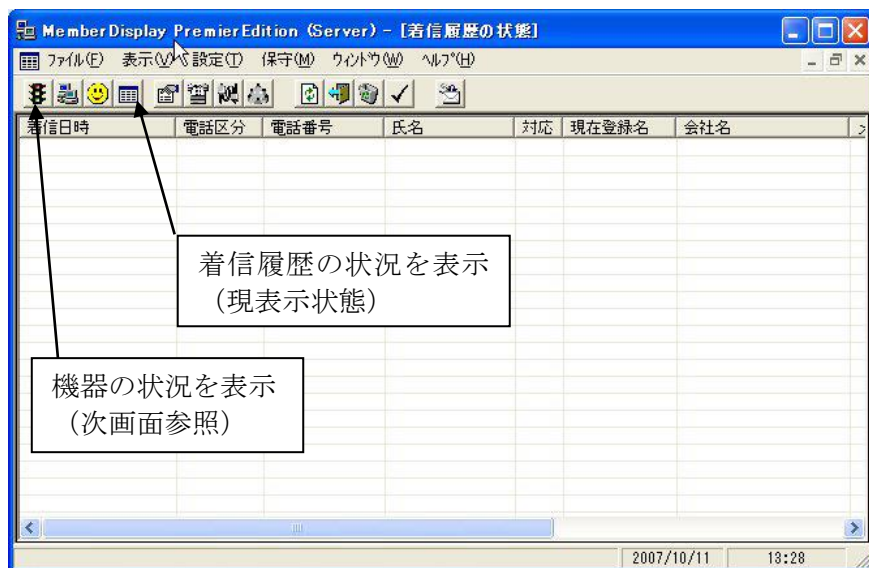
③電話番号テーブル

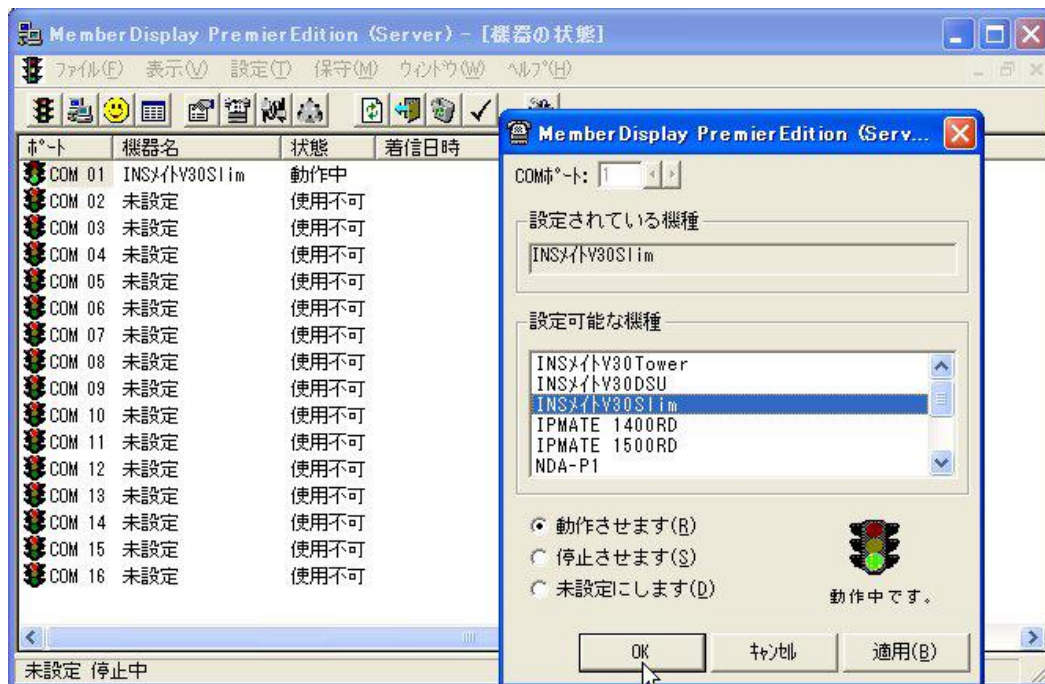
注意
これらの設定は一例であり、
推奨、保証するものではありません。

　Ａｔｅａｍの取扱説明書に従い、各々の環境にあわせ設定してください。

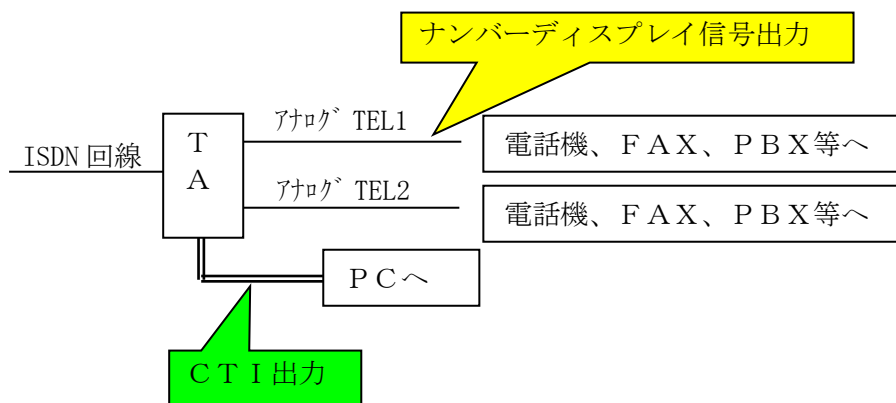
Ⅲ．Ｍｅｍｂｅｒディスプレイ環境設定

１．初期画面

　オンライン部と立ち上げるとメイン画面（着信履歴）が表示されます。
画面表示は「着信履歴の状況」と「機器の状況」が切り替えられます。
ツールバーの「ウィンドウ」で選択するか、下記のボタンで表示内容が選べます。

２．通信ポートの設定と機器設定

　下記、機器の状況　よりポート番号をダブルクリック、電話マークアイコンのクリックもしくは
ツールバーから「設定」、「機器の設定」で下記図、の機器の設定画面が表示されます。
お手持ちの機器を「設定可能な機器」から選択し、「ＯＫ」を押してください。
　ドライバの設定およびポート設定が正しければ、「動作中」に変わります。
機器の選択等を間違えた場合は一度「未設定にします」を選び「ＯＫ」を実行した後、再度機器選択
「動作させます」を行ってください。

　物理的にＣＯＭがない場合には、「未設定」で表示されます。

ＵＳＢにてポートの追加、ポートの設定は別途、パソコン、ＵＳＢの説明書を参照してください。

①ＣＴＩ出力有効電話機の設定
　ＴＡは通常２つのアナログ電話回線が出力されます。

　上記例のようにアナログＴＥＬ１と同ＴＥＬ２が同一電話番号であったり、別番号であったり
また、一方はＦＡＸ専用電話と使用方法が一定ではありません。
それぞれの使用方法に合わせ、前述のＴＡの設定を行ないます。

　前述のＴＡ設定の項にありましたが、
着信した電話の「発信者番号」をアナログ回線（上記、アナログＴＥＬ１と同ＴＥＬ２）の電話機等へ出力（電話機で番号表示）するのが「アナログ回線へのナンバーディスプレイ信号出力」です。
　一方、同じ「発信者番号」をＰＣへ出力（Member ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ等で使用）するのが、「ＣＴＩ出力」です。

例えば、アナログＴＥＬ２がＦＡＸ専用で、ＦＡＸにかかって来た電話はＭｅｍｂｅｒディスプレイで表示させないとする場合、このアナログＴＥＬ２の「ＣＴＩ出力はしない」で設定する必要があります。

これらは、前述のＴＡ設定で行ないますが、Ａｔｅｒｍに関してはＴＡの設定項目にはありません。

Ａｔｅｒｍに関しては、前項の「機器の設定」にて以下のように出力する機器を選んでください。

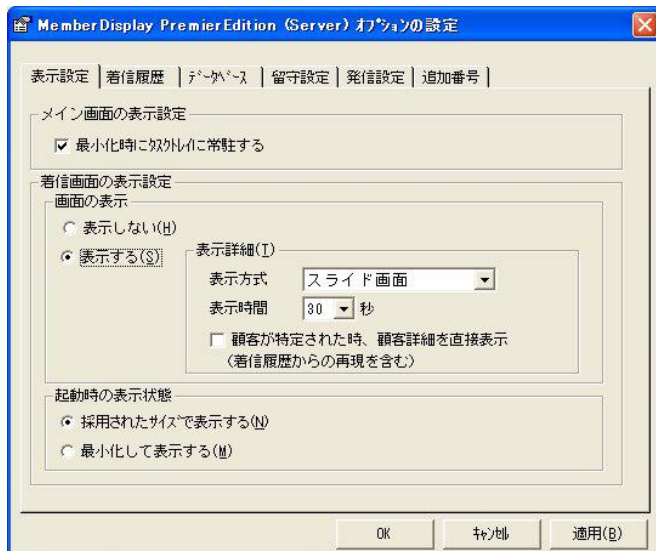
- Aterm ITXXX ｼﾘｰｽﾞ (TEL1 & TEL2)　：　TEL1 & TEL2 にかかった電話をＣＴＩ出力します。
- Aterm ITXXX ｼﾘｰｽﾞ (TEL1)　：　TEL1 にかかった電話のみＣＴＩ出力します。
- Aterm ITXXX ｼﾘｰｽﾞ (TEL2)　：　TEL2 にかかった電話のみＣＴＩ出力します。

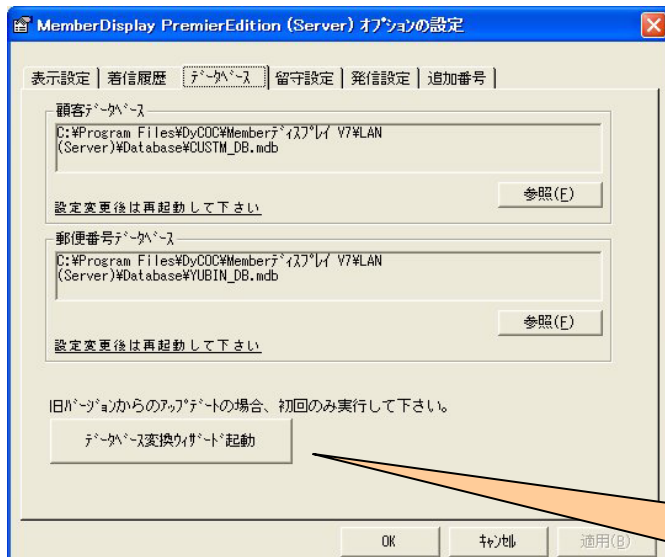
機器設定の変更の際は、一旦機器を「未設定にします」で未使用にし、
再度、機器を「動作させます」を選んでください。

また、設定後は、一旦オンライン処理を終了し、
　再度立ち上げてください。

注）実際の接続機器と異なる機器を選択した場合、
　　組み合わせにより、
　　まれにＴＡが動作しなくなる場合があります。
　　その際は、ＴＡの電源を切り、
　　再度ＴＡ設定（のユーティリティ）を行なってください。

3．オプション設定

ポップアップの画面サイズ、ポップをするか否か、着信履歴をとるか否かが設定できます。

詳細は操作説明書
オンライン、オプション設定の項を
参照してください。

顧客データベース、郵便番号データベース（郵便番号変換辞書）のフォルダを設定できます。

ＬＡＮ対応の場合
サーバで使用する左記の
「顧客データベース」を「共有化」し、
「アクセスの許可」を与えてください。

クライアント側で、データベースを
指定する際、この「顧客データベース」
を参照（指定）します。

郵便番号のデータベースは
各ＰＣ上のままでもかまいません。

旧Ｖｅｒからデータを移行する場合は、
データベースを変換するために、
最初の１回のみ実行
詳細は操作説明書を参照してください。

アンインストール時の注意

アンインストール時、顧客データも消去される場合があります。
削除された顧客データの復元はできませんので
アンインストールに先立ち、あらかじめ顧客データの退避をお勧めいたします。

インストール直後の上記顧客データベースのフォルダを退避するか、オフラインメイン画面のバックアップ機能にてデータを退避してください。

なお､その際バックアップ先は､プログラムをインストールしたフォルダ以外を指定してください。
アンインストールで、フォルダが残ることがありますので、個別に削除願います。

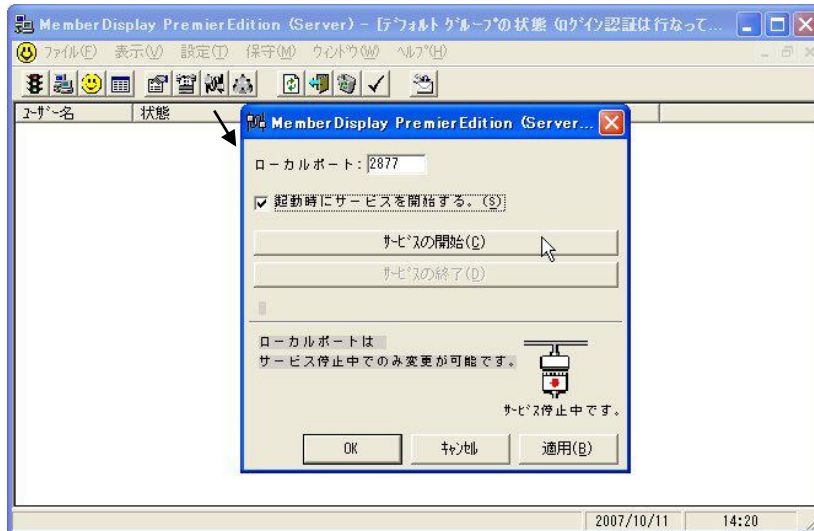
大切な顧客データは、定期的にバックアップをとることをお奨めいたします。
また、個人情報保護法に則り、適正に管理、運営するよう願います。
データの消去、消失、破損につきましては、弊社は一切責任を負えませんので、ご了承願います。

４．ネットワーク設定

ＬＡＮ上のネットワークの設定

ＬＡＮ上のＰＣは相互に参照できるよう、ネットワーク管理者にご相談ください。

（１）サーバ側

ネットワークの設定アイコンから設定画面を開きます。

ローカルポートは
サーバとクライアントを
合わせてください。
初期値：２８７７

「サービスを開始」にて
ネットワーク監視を開始します。
「起動時にサービスを開始」を選択すると、自動的に開始されます。

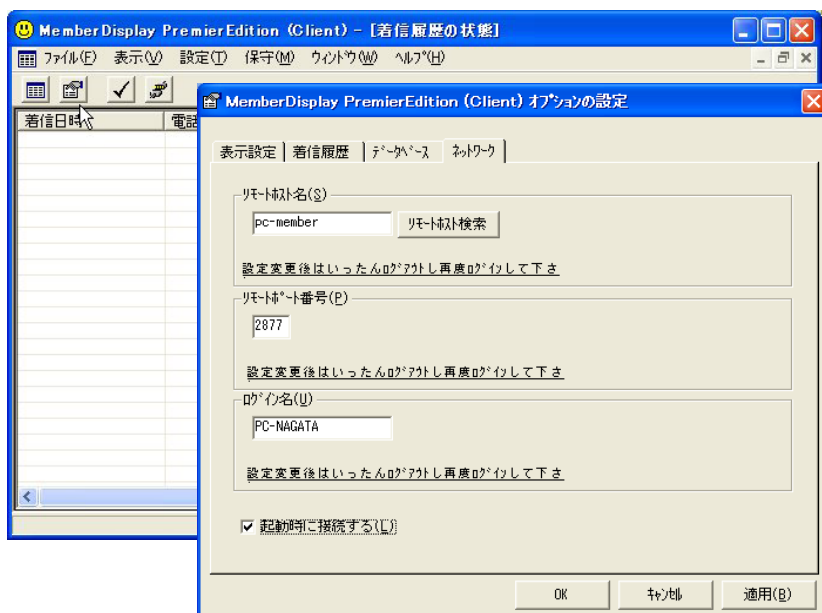
注)
「サービスの開始」時
または、オンラインソフトの起動時に右の「警告」がでましたら、
「ブロックを解除する」を押して
ください。

ネットワークのアイコンにて
ポート NO、ホスト名および
ＩＰアドレスを表示します。

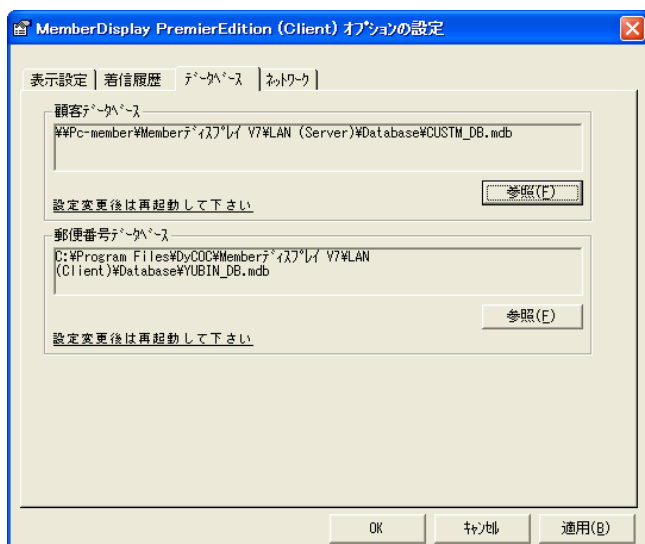
クライアント設定時には
本内容を設定してください。
（次項：下図）

ウィルス対策ソフト等の、セキュリティ設定、ファイアウォール設定等で、
本 Member ディスプレイのブロックを解除してください。
初期フォルダ：　C:¥Program Files¥DyCOC¥Member ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ V7¥LAN (Server)
Member ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ LAN Server　プログラム名　MdpOnPrS.exe

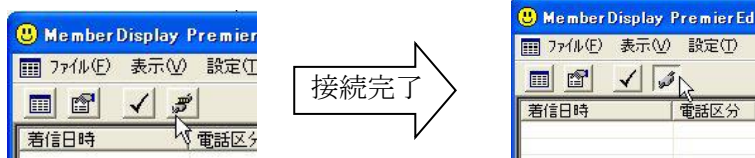
（２）クライアント側

設定またはプロパティアイコンから設定画面を開きます。

リモートホスト検索で
サーバのＰＣを選択してください。
サーバが検出できない場合、
ネットワーク管理者に尋ねください。
直接ＩＰアドレスを入力することもできます。

ローカルポートＮｏは
サーバとクライアントを
合わせてください。
初期値：２８７７

ログイン名は任意ですので
分かりやすい名で入力可

サーバで設定し「共有化」し、
「アクセスの許可」を与えた
データベースを

クライアント側では、ネットワーク（ＬＡＮ）経由で　参照（指定）します。

接続ボタンを押してください

サーバ側での接続確認

その他の設定、操作法は別紙「操作法」を参照願います。